

LEDパネルベースの裸眼3D大型・超大型ディスプレイの受注生産開始

2015年2月23日

株式会社ニューサイトジャパン（NSJ 代表取締役 神田清人）はLEDパネルベースの裸眼3Dデジタルサイネージ用大型ディスプレイの受注生産を開始した。従来のLCDパネルをベースとした裸眼3Dディスプレイに加えて、LEDパネルをベースパネルとすることで大型、超大型裸眼3Dデジタルサイネージが可能となる。NSJでは2009年より継続的にLEDパネルをベースにした裸眼3Dディスプレイの研究開発に取り組んできたが、品質、価格面で市場競争力のある製品の発売に今回至った。

今回製品化した3Dフィルターはパララックスバリア方式である。同方式は輝度の低下が懸念されるが、協力LEDパネルメーカーのよって輝度調整が可能であるため、顧客の要望する3D輝度数値での表示できる。今回発売するモデルは2ミリピッチ（P2）のSMDバルブを使用している。また同モデルはベースモデルであるが、顧客の要望するサイズでのカスタムメイドも可能である。

コンテンツは4視差コンテンツ（タイルフォーマット、2D+Z）を再生する。3Dプレーヤー再生ソフトウェアは付属している。顧客側では4Kコンテンツ再生可能なグラフィックボード付PCの準備が必要である。

■裸眼3D LEDディスプレイ

- + スクリーンサイズ：2400mm(W) x 1440mm(H)
- + 使用LED：P2サイズSMD（2ミリピッチ）
- + 3Dフィルター方式：パララックスバリア方式
- + 視差数：4視差
- + 外形寸法：2760mm(W) X 2145mm(H) X 1040mm(BaseD)/610mm(TopD)
- + 消費電力：約3,000Wh
- + 重量：520Kg

■価格：1,200万円（ベースモデル：税抜き）

*FOB/深セン価格

*

■オプション

サイドバイサイド及び2D3D変換再生装置（受注生産品）

NSJでは4視差コンテンツ制作の受注も行っている。通常の映像を3D変換したり、CGベースでの製品コマーシャル映像の新規作成、顧客の保有するコマーシャルをベースにした3Dコマーシャルフィルムの制作等、3Dデジタルサイネージには不可欠な3Dコンテンツも同時提供することによって、3Dトータルソリューションを目指している。

NSJでは、スーパーマーケットでの3Dデジタルサイネージによる商品アピールによって売上アップを図る事業モデルを今後、世界の各国市場において各地域の広告代理店を通じて展開する予定である。既に韓国、台湾、中国でのデジタルサイネージ事業者に対しての紹介を行っている。

今後は24インチサイズに加え、50インチ、60インチ、70インチ、80インチ等の大型化パネル用の8視差レンチキュラーレンズを設計製造し世界各地での販売を目指す。

参考情報：

■株式会社ニューサイトジャパン

<http://newsightjapan.jp>

裸眼3D技術を持つ企業。LCD/LEDパネルを3D化する技術が特徴。

また、ハードウェアのみならずアプリケーション、コンテンツの重要性を熟知しており、顧客への統合型3Dソリューションを提供している。

本件に関する問合せ：

株式会社ニューサイトジャパン

担当：神田

090-3236-6394

info@newsightjapan.com

